

2008年12月8日

株式会社 CSK Win テクノロジ

電子メール誤送信対策ソリューションの先駆け「PlayBackMail」の 新バージョンを提供開始

～便利な新機能の追加や暗号化対応の強化のほか、地方公共団体版も同時に発売～

CSK グループの株式会社 CSK Win テクノロジ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田財英喜、以下 CSK Win テクノロジ）は、電子メール誤送信対策ソリューション「PlayBackMail」の新バージョン「PlayBackMail Version2」を発表し、2008年12月8日より販売を開始いたします。本ソリューションにより、うっかりミスによる電子メールを介した機密情報および個人情報漏えいを効果的に削減することが可能となります。

CSK Win テクノロジでは、情報漏えいの経路の中でも大きな割合を占める、うっかりミスによる電子メールの誤送信に着目した電子メール誤送信対策ソリューションとして「PlayBackMail」を開発し、2008年4月より販売しております。「PlayBackMail Version2」は、「PlayBackMail」で好評をいただいていた各機能を踏襲した上で、お客様の声をフィードバックした新機能を追加することにより、電子メールの誤送信を未然に防ぐ、あるいは誤送信が生じてしまっても極力情報漏えいに至らないような強固なメールフローを提供します。

また、地方公共団体向けとして、総合行政ネットワーク（LGWAN）※¹振り分け機能を付与した「地方公共団体版 PlayBackMail Version2」も同時に販売開始いたします。本ソリューションの導入により、インターネットと総合行政ネットワーク（LGWAN）への誤送信対策が可能となります。

CSK Win テクノロジは、「PlayBackMail Version2」の開発元として、パートナー各社を通じて販売およびサポートを行います。

※¹総合行政ネットワーク：地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク。

■「PlayBackMail Version2」の主な機能

1. 送信保留機能

送信メールを「PlayBackMail Version2」の隔離領域にいったん保留します。保留されたメールは一定時間経過後、自動的に再配送されます。再配送前であれば、誤送信に気づいた送信者は Web インターフェースから隔離領域にアクセスし、誤送信メールを自分で削除することができます。本機能は、メール送信直後に誤送信に気づくケースにおいて大きな効果を発揮します。

Version2 の新機能として、クリック1つですべての保留中メールの送信をいったん止めることができる「一時停止」ボタンを用意しました。これにより、再配送間際でも落ち着いて対処することができます。

2. 添付メール自動暗号化機能

送信メールの添付ファイルを自動で暗号化 ZIP ファイルにします。復号パスワードは送信者に通知されますので、誤った宛先に対してメールを送っても、受信者は添付ファイルを展開することができず、添付ファイルからの情報漏えいを防止することができます。

Version2 の新機能として、米国の標準暗号規格である AES (Advanced Encryption Standard) での暗号化が選択可能になりました。

3. Bcc への強制切り替え機能

配送メール中に一定数以上の宛先アドレスが含まれていた場合に、To: および Cc: を削除／加工します。本機能により、ダイレクトメール配送時に発生する傾向の高い、宛先からのアドレス情報漏えいを防止します。

上記の機能に加え Microsoft® Active Directory® とユーザー情報を同期するモジュールや、Microsoft Office Outlook® から「PlayBackMail Version2」へ直接アクセスできるアドオンなど、利便性を向上させるツールを標準で用意しております。

■ 「地方公共団体版 PlayBackMail Version2」の概要

地方公共団体向けに、総合行政ネットワーク (LGWAN) 対応のための PlayBackMail 専用テンプレートを開発いたしました。このテンプレートを「PlayBackMail Version2」に追加した「地方公共団体版 PlayBackMail Version2」では、既存のインターネットメールと LGWAN メールとを同時に使用しながら、一つのシステムで両方のメールの誤送信対策が可能です。

■ 製品概要

製品名	「PlayBackMail Version2」 「地方公共団体版 PlayBackMail Version2」
構成ソフトウェア	Windows®版／Linux 版 「Sendmail® Mailstream Manager2J Windows 版／Linux 版」 「Sendmail Single Switch3.1J Windows」 または「Sendmail Mailstream Switch/MTA 3J Linux」 「PlayBackMail モジュール」
販売開始	2008 年 12 月 8 日
出荷開始	2008 年 12 月 8 日
販売価格	Windows 版／Linux 版／地方公共団体版 250 ユーザー／148 万 1000 円（税抜き）から
製品詳細	http://www.cskwin.com/Products/PlayBackMail.html

以 上

※Sendmail は、Sendmail, Inc. の登録商標です。

※Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 CSK Win テクノロジー

製品グループ 藤澤、川瀬

Tel: 03-3343-2513/ Fax: 03-3343-2501

Email: sales@cskwin.com

■ 報道関係お問い合わせ先

株式会社 CSK Win テクノロジー

広報担当 浅原

Tel: 03-3343-2528/ Fax: 03-3343-2644

Email: cwt-pr@cskwin.com